

4月のできごと

新校舎に期待膨らませ入学



3月に改築した伝法小学校校舎▶



伝法小学校入学式
 4月6日 伝法小学校
 伝法小学校の100人の新1年生が、新校舎で新年度のスタートを切りました。
 入学式の式辞では、市川校長が「魔法の言葉」として「おはようございます」「ありがとうございます」「ごめんなさい」の3つの言葉を贈りました。
 また、新2年生が楽器の演奏や踊り、縄跳びを元氣いっぱい披露し、入学を祝福。温かな歓迎を受けた新1年生は、小学校生活への期待に胸を膨らませていました。

植林を通して自然とふれあう



子どもたちの手でつくられた記念パネル▼



25組91人の親子が参加

富士の麓で植林大作戦!!
 4月10日 富士山こどもの国
 環境を守り、育てることの大切さを学びきっかけとして、富士市子ども会世話人連絡協議会によって、親子で植林が行われました。
 集まった親子は、樹木医による話を聞いた後、クヌギやコナラ、ミズナラの木の苗180本を、スコップやシャベルで丁寧に植えていきました。
 また、星やハートなどの形を自然の中から探すゲームなどの催しも行われ、参加した親子はきずなを深めながら自然とのふれあいを楽しんでいました。

マスコットに交通安全の願いを込めて



マスコットを作成した「富士市交通安全母の会」の皆さん▶



交通安全マスコット贈呈式
 4月12日 富士中央小学校
 この日の全校朝礼では、富士市交通安全指導員から新6年生に交通安全のリーダーとなるようワッペンが贈られました。
 また、富士市交通安全母の会の皆さんが新1年生に、「無事に帰る」という願いを込めた手づくりの交通安全マスコットを贈呈。新1年生88人は、かわいいカエルのマスコットをうれしそうに見つめていました。